

和地ひとみレポート No.128

市役所の事前説明、準備が功を奏し・・・ 家庭ごみの排出方法変更の試行。 すべり出しは好調。

■多くの市民の方が高い関心

…このレポートでも何回か取り上げた家庭ごみの排出方法の変更。これは家庭廃棄物の『可燃ゴミ』『不燃ゴミ』『容器包装プラスチック』が10月1日より有料化になると共に、戸別収集もスタートするためです。その排出方法の変更のため、8月1日より、試行がスタートしていることは、ご承知のことと思います。

…この変更に伴う試行前に、市では「ごみ分別ガイド」「地域ごとのごみ排出カレンダー」「ごみ排出場所のお知らせ」を封入した大きな封筒の資料を全戸配布しました。また、市で主催した説明会の他に、自治会、各種団体からの希望に応じ、多くの説明会も実施。

その説明会の回数は100回余りを数え、参加者の人数もものべ5000人を超えたとのこと。この説明会の回数、参加者の人数をみても、多くの市民の皆さまが、今回の家庭ごみの排出方法の変更に関心を持っていることがわかります。

…有料化については、概ね「時代の流れとして受け入れる」という市民意識が多い印象を受けます。これは、東京都26市中、既に23市が有料化を実施している中、東大和市は24番目にスタートするという状況を多くの市民の方が知っているからだと思えます。また、ごみ削減への意識の向上、排出者責任を考えた場合、多く排出する人には一定の負担が必要だという考えも浸透してきたことが背景にあることが説明会などでの市民の皆さまの声からわかりました。

■8月1日から排出方法変更試行がスタート

…市の指定ゴミ袋を使用するの排出＝家庭ごみの有料化については10月からですが、戸別収集、排出方法の変更については、試行として今月からスタートしています。市内の中でも、家の前や車のガレージにゴミ袋を出したり、門扉にフックでゴミ袋をぶら下げるなどの光景を多く目にするようになっていきます。

…現在は試行スタートから2週間余りですが、市の担当者の話によると、戸別収集に変更された多くのご家庭が、門扉にぶら下げる方法を取っているとの話でした。また、自治会活動が盛んな地域では、自治会費の還元という形で、会員の方にカラス防止ネットを配布しているところもあり、そのような地域では多くの家でネットをゴミにかけているということもあるとの話もありました。

…一方で、変更前よりも多く目にするようになったのが「排出日が違う」旨の注意書きのシールを貼られたごみが『ごみステーション(集積所)』に置き去りにさ



れている光景。

これは、今まで毎週排出できたペットボトル、缶、ビンなどが隔週に変更となったことに関係しているようです。先に述べたように、地域ごとの「ごみ排出カレンダー」が全戸配布されているので、そのカレンダーで排出日は確認できるのですが、資料を見落としていたり、中には、全戸配布の際に配布漏れとなっているご家庭もあるようで、この排出日の変更については周知には少し時間がかかりそうです。

…「ごみ排出カレンダー」については、市役所の窓口でも配布していますし、地域の公民館でも配布されています。町的美観の維持だけではなく、ご自身がスムーズにごみを排出できるようにするためにも、カレンダーが必要な方は、ぜひ、お手元に置くようにしていただけたらと思います。

■コールセンターの状況は

…今回の家庭ごみ関係の様々な変更に伴い、市では市民からの問い合わせに対応するためにコールセンターを7月14日から開設(11月28日まで)。基本8時半から17時までですが、8月1日からの試行スタート前後の2週間と10月1日からの有料化スタート前後の2週間の平日は20時まで延長して対応しています。

…コールセンターへの問い合わせの状況は7月14日から8月13日までの1ヶ月で2032件とのこと。主な問い合わせ内容は「ペットボトルの排出方法が変更したことに対するもの」「戸別収集の出し方が分からない」といったものが主なものだそうです。

…また、今まで自身の使用していた集積場所の回収時間は11時ごろだったので、それまでに出せば良いと思って家の前に出したが、回収されていないという内容もあるとのこと。これは、戸別収集になって、回収ルートなどが変更になり、早い時間に回収車が回ってくるようになった地域もある影響だそうです。また、回収業者の方も、まだ、慣れていないため、回収漏れも出てしまうこともあるようです。こういった内容に対しては、市役所が連絡を受けたら回収に行くように対応しているとのこと。問い合わせをされた方は、今回の変更により、朝8時までにごみ出しを済ませることが、今まで以上に大切になってきていることを再確認されているようです。(裏面につづく)

■市の事前準備と対応が功を奏し

…今回の家庭ごみの排出方法の変更の試行については、まずまずの滑り出しという印象を私も受けました。市の担当者も、色々心配をしていたようですが、先に述べた説明会の開催、試行開始後の問い合わせに対する対応やコールセンターなどの準備が、大きな問題もなくスタートできたことにつながったと感じているようです。

…8月9日土曜日についても、問い合わせに対応するために、担当職員はスタンバイをしていたようですが、1件も電話はかかってこなかったとのこと。単純な比較にはなりません、府中市がスタートした際は、夜中の12時まで電話対応をしなければならなかった日もあるようですから、いかに事前の準備や説明が大切かがわかります。



…また、今回の試行スタートが8月1日の夏休み中ということで、市の学校給食センターの職員も、家庭ごみ排出方法変更の対応を手伝い、使用しなくなった道路にある集積場所の看板の回収や告知の張り出しなどをおこなっているそうです。

市の職員が部を超えて協力し合うのは当たり前と思われるでしょうが、こういった部を超えた協力で、事業に対応することが本当に大切だと感じました。

■市と市民の関係も

…人は、何かが変わるといふことに対しては消極的になりがちですし、今までよりも費用や手間がかかるということになれば、「変わるべきだ」と頭ではわかっているけれども、不安や不満を感じてしまうものです。私も、ペットボトル、ビン、缶の排出日が減ってしまうことには、正直、少し不安を感じていました。

…しかし、今回の市の対応、説明会の実施、何よりも「問題なく変更を行うためにはどうしたらよいか」ということを考えた様々な取り組みを見ると、こちらも協力していかなければ…という気持ちになりました。これは、言い換えれば「市民の皆さまにもお手数、ご苦労をおかけしますが、できる限りストレスや問題のないように進めます」という担当者の気持ちの現れだと思いました。

…市と市民の関係も、人と人との関係と同じで、相手が一生懸命だということを感じれば、それに応えたいくなるものです。今回の家庭ごみの様々な変更は、市民の関心が高かったことも大きな要素だとは思いますが、その他の様々な事業についても、市民の理解や協力を得るために、今回のような姿勢で市民と向き合っていけば、今まで以上に良い結果や効果が生まれるのではないかと感じました。



9月の定例会より、市議会本会議の映像配信がスタート

…「8月1日付市議会だより」に掲載されていたとおり、9月2日から開催される「東大和市議会第3回定例会（9月議会）」より、本会議の様子の映像を生中継及び録画配信を開始する予定です。

現在、市議会本会議の音声（録音）のみをインターネットで配信していますが、今後は質問者、答弁者、説明者などの様子が映像でも確認することが可能になります。

また、今回の映像配信からパソコンだけではなく、スマートフォン及びタブレット端末でも視聴が可能となります。

…市議会には本会議場で持たれる本会議だけではなく、委員会室で開催する常任委員会、全員協議会室で開催される「予算特別委員会」「決算特別委員会」などの会議もありますが、今回は、本会議場のみ映像配信設備を設置したため、映像配信されるのは本会議のみです。9月定例会の期間中には昨年度の決算内容を審査する「決算特別委員会」も開催されますが、こちらは今までと同様に、傍聴と議事録閲覧のみが内容の確認方法となります。

…議会においては、議事録のみが公式な記録とされていますが、先日、都議会で問題となった不適切発言のようなものについては、細かく議事録には記入されません。東大和市議会では、いわゆる「やじ」は、めったになく、内容も個人を誹謗中傷するようなものはありませんが、今後は、映像と音声を含めた記録も公式ではないにしても、残されることになるということも今回の設備に付属する効果と言えます。

…平日の昼間に開催されている市議会は傍聴に行きたくても、仕事などで難しいという方も多いと思います。まずは本会議のみですが、多くの市民の皆様にご利用頂きたいと思います。

〈問い合わせ先〉東大和市議会事務局 議事係（電話）042-563-2111（内線2003）

市政、議会について「自然体」「ざっばらん」にレポート

「身近なようで知らなかった市政、議会。伝えることがスタートだと思います。」



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。／「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。／『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後もベンチャー企業を選び不動産投資会社に勤務。／同じビジネス界出身の加藤公一代議士との出会いに触発され、政治への道を志して2010年末に退社。現在、新人東大和市議会議員として、日々、奮闘中。

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102